

名古屋市発行の 自死遺族支援リーフレットが改定されました

名古屋市発行の自死遺族支援リーフレットが、10数年ぶりに改訂されました。

このリーフレット類は、前回同様、当会のスタッフが複数人で執筆しています。自死遺族をとりまく状況の変化に応じて、QAを追加したり、文言のマイナーチェンジをしたりしています。

最新版（第5版）は、名古屋市のサイトから見るができます。

①自死遺族全般向け
(ピンク)

<https://x.gd/7GpRj>



②自死遺児の保護者向け
(グリーン)

<https://x.gd/9Hq0R>



③小型版

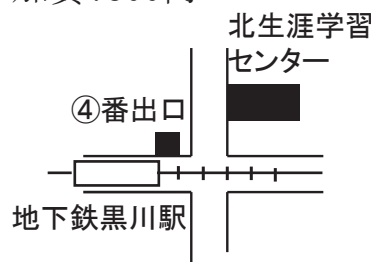
<https://x.gd/GMcvg>



次回の遺族会

第121回

4月21日(日) 13:15から
名古屋北生涯学習センター
地下鉄名城線「黒川」下車
(4番出口)よりすぐ
参加費:500円



その次は...

第122回

2024年6月30日(日)
名古屋北生涯学習センター

日程は、ホームページ、X(Twitter)、または、電話案内でご確認いただけます。

●ホームページ

<https://remember-nagoya.org/>

●X(Twitter) アカウント

@remember_nagoya

●電話案内(録音でのご案内)

090-8544-9408

他団体からのお知らせです

～クリスチャン自死遺族のわかちあい～ ナインの会@愛知のご案内

2014年から活動をされている、ナインの会による自死遺族の分かち合いが、以下のように行われます。

日時: 2024年6月15日(土) 10:30 - 14:30

場所: 自由ヶ丘キリスト教会
地下鉄名城線 自由ヶ丘 徒歩2分

内容: 10:00 受付開始 10:30 自己紹介
11:00 分かち合い 12:30 昼食休憩
13:30 礼拝 14:30 解散

対象者: 家族を自死で亡くした方。礼拝は一般公開。
信仰の有無は問いません。世話人はクリスチャン。

申し込み: 申し込みは不要ですが、準備の都合上事前にご連絡ください。

メール: nain@nain-christian.com

電話: 090-8519-8122

ホームページ: <https://nain-christian.com/>

新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円

詳しくはスタッフまで

スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。

詳しくはお問い合わせください。

近隣の遺族会のご案内

以下中止・延期の場合もありますので、直前にご確認の上、お出かけください。

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。今回はオンライン (Zoom) 開催となります。下記連絡先までお申し込みください。

日時：2024年5月19日 (日) 14:00 - 15:30

対象：家族以外の人 (恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など) を自死 (自殺) で亡くされた方

連絡先：the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

「~こころの居場所~AICHI自死遺族支援室」のご案内

下記のように「自死遺族ミーティング」(分かち合いの会)、個別相談があります。

日時：2024年5月5日 (日)

①13:30-14:45 ②15:15-16:30

場所：名古屋市市政資料館 第1、第4集会室
地下鉄 名城線「名古屋城」駅

申込：事前予約制 申込期限：5月4日 17:00

メールまたは、ホームページより申し込み

連絡先：cocoroibasyo@yahoo.co.jp

<http://cocoroibasyo.org/>

次回「いっぷく処」のご案内

「いのちに向き合う宗教者の会」による、「いっぷく処」(分かち合いの会)が、下記のように行われます。

日時：2024年6月3日 (月) 14:30-16:30

場所：真宗大谷派 名古屋別院 (東別院)

対象：自死遺族当事者

連絡先：info@inochi.in <http://inochi.in/>

真宗大谷派名古屋教区教化センター

(052)323-3686 担当 蓮容・滝

その他、近隣の自死遺族のわかち合いの会

岐阜「千の風の会」・・・

岐阜県精神保健福祉センター 058-231-9774

三重「わかちあいの会」・・・

三重県こころの健康センター 059-253-7821

浜松「浜松わかちあいの会」・・・

浜松市精神保健福祉センター 053-457-2709

その他、全国に自死遺族のわかち合いの会があります。

詳しくはスタッフの者にお聞きください。

りめんばー

いつも、仕事の関係でお酒を飲んだあとは、とても虚しく、寂しい気持ちになります。どうしても普段の仕事の場面では、心に蓋をして、繕って生きているのでしょうか、お酒が入って蓋の締まりが弱くなると、自死のことであったり、生きることの問題であったり、そんな自分の中に奥深く潜んでいる核心的な事柄が、むくむくと湧いてくるようになります。それらの気持ちを未消化のまま持ち帰ってくることで、虚しさや、寂しさを憶えるのだと思います。

ところが、今回は、そうならず済んだのです。お酒の席の前に、ビジネス研修の時間があり、その内容について、

「表面的」「心にしみない」など、こっそりですが、批判的に話してくれた人がいました。その人と話しているうちに、少しずつ核心的な話へと進んでいったのでした。おそらくは、お互い直観的に「話して大丈夫な人」と感じたのでしょうか。その人は、実は親しくしている友人が、身近な人を自死で失って、どう支えてあげればいいのか悩んでいると、話されたのでした。

世の中、特に仕事や、地域の社会など、お互いに表面を繕うことで、成り立っている部分が多いのだと感じます。でも、そこから漏れだし、零れ落ちる心の核心があり、その核心での触れ合いこそが、今は救いであると感じています。逆に言えば「表面的」「心にしみない」つながりは、とても虚しく感じてしまいます。自分にとって遺族会は、深い、核心的な話のできる、救いの場なのでしょう。

(KN)